

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	なごなるの家 (放課後等デイサービス)		
○保護者評価実施期間	2026年1月 26日		~ 2026年2月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	2026年 1月 20日		~ 2025年1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 14
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 14日		

○ 分析結果

	事業所の強み (※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどもの活動に合わせて環境を柔軟に整えている。	多の利用者との関係も考慮しつつ活動場所をその都度見なおしている。	人が多くて手狭な時がある。事故のないように配慮する。
2	スタッフの意見交換が活発である。	朝・夕のミーティングに加え、小さなことでもスタッフ間で相談しながら決定している。	時折記録もれがあり、周知しきれない時がある。個人の記録やミーティングノート等を活用する。
3	保護者との情報交換ができる体制がある。	送迎時や連絡帳、電話等でこまめに情報を共有している。	保護者が気軽に話せるよう、こちらからも積極的に声かけをしていく。

	事業所の弱み (※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	PDCAサイクルへの参画が十分でない。	計画に対する振り返りが十分できていない時がある。	日々の打ち合わせ時に盛り込んでいく。
2	地域との交流が少ない。	外出の機会が少ない。	散歩やイベントへの参加など外出の機会を増やす。共生型なので、地域密着デイサービスの運営推進会議等で情報を得ていく。
3	父母の会・保護者会が実施できていない。	利用者のニーズが、その方ごとに様々であり、開催して欲しいという意見がない。	外部の自助グループ、イベントなどがあれば紹介していく。保護者の意見を聞く機会を作る。